

「相互応援協定・災害時応援協定の現状と課題」

合田英太

要旨

近年、日本は頻発する大規模災害に悩まされている。地震、津波、集中豪雨は、建物の倒壊、火災、浸水などの直接的被害に加え、帰宅困難、物資や人手不足、ライフラインの途絶といったさまざまな問題を引き起こす。こうした災害に備えるには、自治体のみでの取り組みでは限界がある。民間企業などと連携を図る「災害時応援協定」や自治体同士が結ぶ「相互応援協定」などがこれからより重要となってくると考えられる。この2つの協定を近年に発生した、東日本大震災などから課題点を探り提言を行っていくものである。